

〈メディカル最前線〉

助けようとする気持ちが命を救う

AEDの必要性和 使い方を知る

AEDの使い方は
簡単なので、慌てず、
周りと協力して、
命を守りましょう



広島共立病院 内科
伊藤 尚志 医師

救急車が来る前にAEDを使うことで 救える命がある

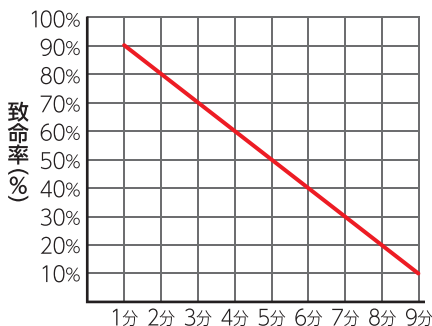
近年、病院や学校、駅、公共施設など、さまざまな場所で「AED」と記された小さな箱をよく見かけるようになりました。これは「Automated External Defibrillator」の略で、自動体外式除細動器という医療機器です。

この機器は、心臓がけいれんして、血液を流すポンプ機能を失っている状態(心室細動、心室頻拍等の致死性不整脈)になった心臓に電気ショックを与え、正しいリズムに戻すものです。

日本では、年間約6万人以上が心臓突然死しており、致死性不整脈が起こると1分経過するごとに7~10%救命率が低下します。救急車が到着するまで数分はかかるので、

その間、AEDを使ってできるだけ早く電気ショックを与えることで助かる命があるのです。AEDは、操作方法を音声でガイドしてくれるので、簡単に使えます。

突然の心停止から 時間経過による生存退院率



1分経過するごとに7%~10%救命率低下

まずはAEDの電源を入れます。フタを開けた瞬間、自動的に電源が入るタイプ、ボタンを押して電源を入れるタイプがあります。後は音声に従い、倒れた人の胸を裸にして電磁パッドを貼ります。自動的に心電図の読み取りが始まり、除細動が必要か不要かを知らせてくれます。必要な場合はボタンを押して電気ショックを与えます。これらの手順は、すべて音声で指示してくれるので、一般の人でも充分使えます。

AEDの使用手順

1



緑色のボタンを押し電源を入れます。直ぐに音声ガイダンスが流れます。

2



電極の貼付けを指示し、心電図を解析します。
電極には貼付け図が絵で描かれています。

3



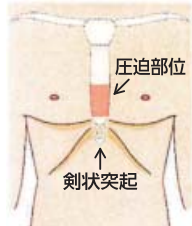
ショックボタンを押します。
・右鎖骨下
・左脇胸部 (腋の下5cm~8cm)
電極は左右関係なく貼付け可

日頃から処置法を意識しておくこと、 知識を身に付けておくことも大切

不意に心停止で倒れた人を見つけたら①心臓マッサージ②救急車を呼ぶ③AEDの3つを行うことです。しかし、これらの行為は一人ではなかなかできません。倒れた人を目の前にすると気が動転することもあるでしょう。最初に周りの人を呼び、みんなで命を救うことが大切です。日頃から一般向けの救急講座などに参加し、心臓マッサージの方法を知っておくのも良いでしょう。


胸骨圧迫の手法

圧迫部位



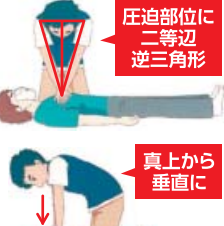
※剣状突起を
押さないように注意

手掌基部



この部分で
圧迫する

圧迫部位に
二等辺
逆三角形



真上から
垂直に

強く・速く・絶え間なく

- ・圧迫部位: 胸の真ん中(胸骨下半分)
- ・速さ: 少なくとも毎分100回
- ・圧迫の強さ: 少なくとも5cm
- ・圧迫の充分な解除 (人工呼吸を行う場合胸骨圧迫30回:人工呼吸2回の繰り返し)



外科系・整形外科系外来

広島共立病院の業務内容を紹介する「お仕事カルテ」。前回に引き続き、甲（かぶと）早苗外来師長が、外科系・整形外科系外来について紹介します。



外科系・整形外科系待合のラウンジB

外科系・整形外科系外来の待合室は、待合ラウンジBと呼ばれています。

診察室数は、外科系が3室、整形外科系が3室で、外科系は曜日によって心臓血管外科、脳神経外科などの診療科目もあります。また、待合ラウンジBには、化学療法室が併設されています。



配慮されている化学療法室



化学療法室は、ベッド数が6台。ベッド脇に1台ずつテレビが備えられ、治療中でもリラックスできるように配慮しています。また、4種類の枕を用意し、患者さんのお好みにより、低反発枕やパイプ枕などが選べます。室内にトイレも完備されているので、点滴を受けながらでも利用できます。

ケガからがんまで、不安を和らげる



診察室からスムーズに処置室へ



診察室の奥に処置室があるので動線が短く、受診後すぐに処置を受けられるので身体への負担も軽減されます。

がん患者さんも多いので、不安を和らげ、患者さんの立場に立って寄り添う看護を目指しています。



かぶと 甲 早苗 外来師長



「声の箱」などにお寄せいただいた患者さんのご意見をもとに、改善したことを紹介します。

<外来について>

待ち時間の短縮や、快適な待合室などに配慮しています

広島共立病院では、ご利用者の皆様にご意見やご要望をいただく「声の箱」を設置しています。ここにお寄せいただいた「声」を宝物と考え、改善すべきことは速やかに実現しています。初回は、待ち時間の短縮や、待合室の

環境などについて、配慮した点をお知らせします。

待ち時間に関しては、自動受付機、医療費自動精算機などの利用や、移動の際の動線短縮によって効率を上げ、時間短縮に努めています。医療費自動精算機は現金だけでなく、キャッシュカードで支払えることも患者さんに好評です。動線については、内科系待合室の前に処置センターを設置。外科系では、診察室の奥に処置室を設け、できる限り動線を短くして患者さんの負担を和らげています。

待合室の環境は、椅子を多めに設置し、テレビの完備はもちろん、書籍の充実、看護師の声かけなどを実施して、できるだけ快適に待ち時間を過ごせるよう配慮しています。



広島
医療生協
創立50周年

「健康まつり2016」を 開催しました!

どのコーナーにも
多くの方々が
集まりました!



2,000人の来場者で大にぎわい!

去る3月27日(日)、心配された雨も持ちこたえ、広島医療生協創立50周年「健康まつり2016」が、2,000人の来場者を迎えて盛大に開催されました。

今回は屋外と屋内に2つのステージを設置し、それぞれで歌と踊り、ヒーローショーや落語などが行われ、大変な盛り上がりでした。また、健康チェックコーナーやくじ引き抽選コーナーは行列ができるほどの大人気!食べ物バザーはほとんどのお店が早々に完売となり、出店バザーも多くのお客様で賑わいました。



狙うのは
もちろん特賞!

特賞の 自転車にワクワク!



特にくじ引き抽選コーナーでは開始前から人が集まり始め、待っていただく状態に。特賞の自転車を見ながら、「私はこれが良い」「私はこっちの色が良い」と夢がふくらむ様子でした。残念賞ばかりが出ると「本当に特賞の券は入っているの?」という声が聞かれましたが、当たりが出ると「本当に入っているんじゃないか」と納得。友達同士や親子連れが抽選を楽しみ、終日長い行列ができていました。

組合員・職員の協力の力で大きな混乱もなく、無事に終わることができ、支えてくださった多くの方々に心から感謝いたします。本当にありがとうございました。

こんにちは!ご近所ドクター

広島共立病院では、地域の開業医ドクターと連携しながら患者さんをサポートしています。

医療法人 地主クリニック

〒731-0138
広島市安佐南区祇園2-12-19
TEL.082-871-8885
院長/地主 和人 先生

診療科/内科・外科・整形外科・消化器内科・
アレルギー科・肛門科・リハビリテーション科
外来受付時間/平日 9:00~13:00、15:00~18:00、
木曜・土曜日 9:00~13:00
休診日/木曜日・土曜日の午後、日祝日



総合医療から在宅医療までを通じて地域のかかりつけ医に

Q. 地主クリニックの特徴は?

A. 開業当時から「地域のかかりつけ医」が信条です。内科、整形外科からアレルギー、リハビリテーションまで幅広く診察するのは「すべての患者さんに役立つかかりつけに」という思いからです。

Q. 先生が診察時心がけておられることは?

A. 患者さんの話をじっくり聞くことです。私はモニターをほとんど見ることなく、患者さんの顔や動作を見ながら診察しています。地域の患者さんが多いので、普段と違うことはないか気をつけています。

Q. 今後、取り組みたいことは?

A. 在宅医療に注力していきたいです。開業した翌年に介護リハビリセンターなどを開設し、在宅介護や居宅介護をサポートしています。さらにスタッフを増やし、医療と介護をトータルで地域に貢献しようと思います。

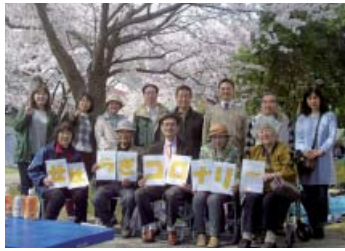
Q. 広島共立病院との連携は?

A. 当院では対応できないCTやMRI検査、手術などをお願いしています。当院へは、在宅診療に関連した訪問看護やリハビリを紹介していただいています。HMネットに加入しているの、共に地域包括医療へ取り組みたいですね。

トピックス

せせらぎコロナリークラブお花見会を開催しました!

せせらぎコロナリークラブは、心筋梗塞や狭心症治療を受けた患者さんが、これから一緒に頑張っていきましょうと励まし合う患者会です。昭和63年から活動を開始し、もう30年ほどになります。発足当時は50名近い会員数で大きな会でした。定例のお花見会、そして患者会総会、秋のバス日帰り旅行、医師を迎えて治療薬の学習会もありました。



もし、会に参加してみようと思われましたら、内科外来の看護師に声をかけてください。ご案内させていただきます。

朝トレ、しよう!

メディカルフィットネス共立は5月9日より営業開始時間が朝8時からに変更となり、グンと利用しやすくなりました(平日8:00~21:30)。また、6月限定で1週間1,000円体験キャンペーンも実施中。マシンを使った運動やスタジオプログラムなど、すべて体験ができます。



地域まるごと健康づくり「健康教室」開催しました!

2016年3月26日

「認知症の人の世界とケア」



久保田 浩子 氏
(広島共立病院 認知症看護認定看護師)

2016年4月23日

「いざ!という時のための知識・こんな時に救急車を呼びましょう」



中村 紀子 氏
(広島共立病院 集中ケア認定看護師)

以上、好評のうちに終了しました。

お知らせ

「健康教室」は当院や地域の医療従事者、「いきいき★健康倶楽部」は当院スタッフが講師となり、地域の皆様の健康づくりをサポートします。事前申し込み不要、どなたでも参加できます。お気軽にお問い合わせください。

地域まるごと健康づくり「健康教室」のご案内

●開催場所 **安佐南区総合福祉センター** 広島市安佐南区中須1丁目38番13号

2016年7月23日(土) 14:00~15:30

2016年8月27日(土) 14:00~15:30

健康教室のテーマや講師が決定次第、順次広島共立病院のホームページにてお知らせしていますのでご確認ください。

「いきいき★健康倶楽部」のご案内

●開催場所 **広島共立病院旧南館 虹の会館1階「ほっこり」**

2016年6月23日(木) 15:00~16:00

脳卒中シリーズ 第2回「脳卒中について」

●講師：日比野病院 脳神経外科専門医・脳卒中専門医
医学博士 三原 千恵 教授

2016年10月27日(木) 15:00~16:00

脳卒中シリーズ 第3回「脳卒中について」

●講師：日比野病院 脳神経外科専門医・脳卒中専門医
医学博士 三原 千恵 教授

お問い合わせ先/広島共立病院 地域連携室 ☎082-879-1111(代)

理念

患者の人権を尊重した安全・安心で信頼される医療を実践します

基本方針

- 常に医療水準の向上に努め、質の高い医療を提供します。
- 患者・住民との共同の営みをすすめ、無差別・平等の医療をおこないます。
- 地域での、保健・医療・福祉のネットワークづくりに貢献します。
- 職員教育を重視し、いきいきと成長する専門職を育てます。
- 平和をつくり、社会保障を守り発展させる活動を強めます。



アクセス ●JR可部線大町駅より 徒歩 約5分
●中須バス停より 徒歩 約3分
●アストラムライン古市駅より 徒歩 約5分

アストラムライン上安駅・大町駅、フジグラン緑井店前より無料送迎バスを運行
※赤矢印は午前7時~9時は進入禁止です。



広島医療生活協同組合
広島共立病院

〒731-0121 広島市安佐南区中須2丁目20-20

TEL.082-879-1111(代)

E-mail: kyoritsu@hiroshimairyō.or.jp

